

# sports



● **都大会 2位!**  
**【澗江中男子バレー部】**  
 都大会で準優勝、全国大会決勝トーナメントにも出場した。キャプテンの黒崎さんはバレーボール全日本中学選抜チームでも副キャプテンを務め、世界へも進出中。

● **中学生「東京駅伝大会」W準優勝!**  
**【足立区中学生駅伝チーム】**  
 区内全中学校から選抜された33人が走った大会で、今年3月、男女チームとも準優勝を獲得した。2011年大会にも期待。



● **全国大会ベスト32に!**  
**今田愛香さん【第四中】**

テニスを始めたのは小5からと遅いスタートながら、この夏の関東大会女子シングルスでベスト8、全国中学生テニス選手権大会でベスト32にランクイン。「自分に勝てる選手。将来が楽しみです」と田本登喜雄校長先生。

# すごいね! 足立区の子どもたち (vol.1)



● **全国大会出場!**  
**黒澤結佳子さん【第十一中剣道部】**  
 夏の全国中学校剣道大会に女子個人で出場。惜しくも2回戦で敗れたが、その頑張りは一途。竹刀を握らない日はないという。第十一中剣道部は平成9年創設の歴史の新しい部ながら、女子は関東大会に5回、全国大会に1回出場するなど目覚ましい成績を残す。「この子たちは明るく元気で素直。だから初心者から始めた子もコツコツと頑張り成果を上げています」(顧問の若狭先生)。



● **速報!! ダブル金賞**  
**…全日本マーチングコンテスト…**  
**【第十一中、第十四中】**  
 11月21日、大阪市の大阪城ホールで行われた『第23回全日本マーチングコンテスト』中学の部で、東京代表として出場した足立区の中学生が見事な演奏とステップで観客を魅了した。音楽ジャンルでも足立区の子どもたちの活躍は素晴らしい。引き続き、紹介していく。



● **足立区の「体力向上プロジェクト」**  
 全国的に子ども体力低下が叫ばれる中、足立区では体力向上に取り組んでいる。たとえば、梅島第二小では「梅二体力向上プロジェクト」を立ち上げ、体育朝会・水曜日のらんランタイム・金曜日のルンルンタイム・なわとび旬間などを複合的に実施することで、児童が楽しみながら体力を向上させることができるように努めている。同小の信田恵介副校長は、「2年間の取り組みを通して、運動嫌いだった子も、進んで体を動かすようになってきた。また、生活面でも落ち着き、授業中もざわつくことが少なくなった。学習の基盤となる根気や粘り強さも体力からくると思う」と話す。このほかにも区立保育園全園で取り組む「コーディネーショントレーニング」、区内の全小学生を対象に毎年実施する「体力テスト」など、他区にない取り組みは数多い。

写真：梅島第二小

足立区は、区立公園の総面積で23区1位。川に囲まれているため土手のグラウンドも子どもたちの運動場所だ。小さい頃から野球やサッカーに親しむ子も多い。また、スポーツ施設の数が多いのも特徴だ。前出・日笠先生は、「学校の体育館だけでは毎日の練習はできない。スポーツ施設、また近隣の小学校の体育館も借りられることは、子どもたちが練習に打ち込めるベースになっていると思う。私が以前赴任していた区ではできなかったこと」と話す。

さまざまな条件が揃い、子どもたちの努力は一つひとつ実を結んでいる。澗江中バレー部は今年、決勝トーナメントに進出したものの、メダルには手が届かなかった。メダルをとったら母にあげる、と約束していたメンバーはこらえきれず男泣きに泣き、そして母の首にエアメダルをかけたという。その姿が会場の涙を誘った。「この子たちは生まれて初めて大きな努力をして、何か壁があっても『がんばり続ける』ということを学んだ。その経験は、将来どんな世界に行ってもやり抜く力になると思う」(日笠先生)。

ここで紹介した子どもたちは、ごく一部だ。足立区には素晴らしい子どもたちが育っていることを誇りに思っている。